



2016～2017年度RIテーマ

R.I.会長  
ジョン F. ジャームRI第2620地区ガバナー  
生子 哲男

2016～2017

NO.2

事務所 沼津市八幡町15  
〒410-0881 ビレッジ35 303号  
☎(055) 963-0515 ☎963-5202

例会場 沼津市上土町100番地1  
〒410-0802 沼津リバーサイドホテル  
☎(055) 952-2411 ☎952-2455

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30

会長 石川 三 義  
幹事 山本 洋 祐  
会報委員長 三好 勝 晴

再生紙を使用しております。

## 会長挨拶

会長 石川 三義

皆さん、こんにちは。皆さんは、日頃バリアフリーという言葉や、ノーマライゼーションという言葉を知っていると思います。ノーマライゼーションという福祉の理念を世界で最初に提唱した人は、デンマークのバンク・ミケルセンで1959年の知的障害者法において「知的障害者の生活を可能な限り普通の生活状態に近づけるようにすること」と定義しました。

日本でも、ノーマライゼーションの思想を示した方がおります。日本の重症心身障害児者の教育と福祉に早くから取り組んできた糸賀一雄の「この子らを世の光に」という考え方です。「私は『世の光』という言葉の中に、『精神薄弱と言われている人たちを世の光たらしめることが学園の仕事である。精神薄弱な人自身自身の真実な生き方が世の光となるのであって、それを助ける私たち自身や世の中の人びとが、かえって人間の生命の真実に目ざめ、救われていくのだ』という願いと思いを込めている。」

知的障害の子どもの真実な生き方が世の光となるのであって、子ども達を援助する職員、家族その他社会の人々が援助行為を通じて、かえって人間の生命の真実に目ざめさせられ、救われていくのだと説かれています。

まさに「この子らに世の光を」あてるのではなく、「この子らが世の光になり、私たちに生命の真実を教えてください」のです。それと同じく、「高齢者に世の光を」あてるのではなく、また高齢者を単に社会的弱者として援助の対象として見るだけではなく、「高齢者の生き方が世の光に」なること、また高齢者の知恵や老いの価値が家族の中で、地域社会の中で生かされる社会であることが、高齢化社会の我が国では真に求められることと思います。

ビジター 大石 昭裕君、安本 普君

(沼津柿田川)

他RC出席 積君(7.1第1回R文庫運営委員会)

## 出席報告

欠席者(8名)

服部君、石川(秀)君、高地君、  
楠木君、長橋君、塚本君、内田君、  
渡辺(好)君

会員総数	45名
出席計算に用いた会員数	43名
出席計算に用いた出席数	37名
出席率	86.04%
前々回の修正出席率	90.47%

## プログラム

7月15日(金)

出席表彰

会員誕生日 望月 美樹君、三好 勝晴君

7月22日(金)

第1回クラブ協議会(30分延長)

ガバナー補佐クラブ期首訪問



## 卓話

### 「千本をよくする会」と 沼津RCの社会奉仕活動

会 員 積 惟貞君

「千本をよくする会」は、沼津RCの諸先輩が半世紀以上前に千本公園を中心とした千本松原の荒れ果てた姿を憂慮し、沼津市の宝物として皆で大切にしようとする市民を巻き込んで始まったものと言われます。今年の総会が第53回に当たりますので、市民を巻き込んで組織的になったのは53年前としてよいと思います。私が沼津RCに入会した31年前は、「千本をよくする会」の会長はクラブメンバーの佐藤栄之助さん、幹事が元労組の闘士だったという千本公園内に住んでいたYさんでした。会員は100人を超す一大奉仕団体で、中には文藻に優れ口も達者な人がたくさんいて、地元新聞やマスコミ、市の緑地公園課に様々な意見を発表し、大いなる圧力団体に成長していました。私が沼津RCに入会して間もなく、クラブの諸先輩から千本地区に住んでいるので「千本をよくする会」の役員会に出席せよとお話があり、ある晩千本の料亭に参りました。そこで予想外の展開がありました。西野、奥村、海野、稲木の諸先輩が市民出の役員を前に、最近の「千本をよくする会」の専横ぶりを批判し、会長に私を、幹事に稲木さんを推薦しました。YさんはJ寺の和尚を推薦しましたが、結局私が何もわからぬままに引き受けざるを得なくなりました。諸先輩の意向は、「この会を、沼津RCが始めた頃の初心に戻してほしい。そのために人数が減ってもよいので、クラブメンバーが中核となる奉仕団体にしてほしい。」という

ことでした。

Yさんをはじめ、口達者な市民のほとんどがこの日を境に脱会されました。したがって、それまでの「千本をよくする会」の資料など申し送りはありませんでした。驚いたことに毎年市から20万円の補助金があり、会員の年会費もそれ以上にあるのに、そのほとんどが役員の会議費と見学旅行として使われていたことです。やがてバブルもはじけて市の財政が厳しくなったことから、すべての市補助金を1割カットすることになったのを機に、皆さんにお諮りし、市からは補助金を受け取らないことにしました。皆さんからいただく年会費は、年に1度の総会費に使用する以外は繰り越して、大きな支出を必要とするときの備えとしました。私が会長の間、沼津RC50周年記念に合わせて「沼津の子守歌」の歌碑を千本公園内に共同で建立し、台風で増上人像が倒壊した時の再建のために、また3.11大災害の陸前高田の松原保存の協力金などに、数年に1度出費して現在に至ります。

近年、沼津市も千本松原整備に以前より力を入れるようになりました。それに伴い、隔月行っていた千本公園の掃除も年4回に縮小し、気が付いたことを市の緑地公園課に提言することになっています。また、千本松原にかかわる市当局や、他団体の奉仕活動にも、積極的に参加することとして現在に至ります。

ロータリーの地域に対する奉仕活動は市民を巻き込んで展開させ、その触媒作用が終わったら自然に卒業するのが理想とされてきました。日本のロータリアンが大切に守ってきた決議23-36に基づくクラブの社会奉仕の原則です。それがいったんは成功し、あるとき思わぬ方向に展開したのを再びロータリーも基本に戻した稀有な一例だと思います。

\*\*\*\*\*

## 幹事報告

### 1. 例会変更のお知らせ

沼津柿田川…7/18(月)は祝日休会

沼津北…7/19(火)は夜間例会  
8/16(火)は裁量休会

富士宮西…7/22(金)は特別休会  
7/29(金)は夜間例会 納涼例会  
@志ほ川バイパス店

沼津西…7/28(木)は7/30(土)納涼例会

### 2. 7/31(日)夏祭りクリーン作戦

⇒出欠回答提出は事務局まで

### 3. 8/5(金・夜間)前会長・幹事慰労会ならびに 会長・幹事激励会

⇒出欠回答・会費納入は受付にて

### 4. 2016-17年度会報ファイル 配布

### 5. 10/15(土)第15回ロータリー全国囲碁大会 のご案内⇒詳細は事務局まで

## スマイル・ボックス

沼津柿田川RC会長 大石昭裕君…1年間よろしく  
お願いいたします。

沼津柿田川RC幹事 安本 普君…本日はお邪魔  
します。1年間よろしくお願いいたします。

石川(三)君…積先生、本日の卓話よろしくお願  
いします。沼津柿田川クラブの大石会長さん、安本幹  
事さん、ようこそ沼津RCにお越しくださいました。  
奥村君…積先生、卓話をよろしくお願  
いします。  
積君…卓話をさせていただきます。

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

I 真実が どうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるか どうか

ロータリーの標語

超我の奉仕

Service Above Self